

2020年6月30日

第17期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

株式会社 阪急クオリティーサポート

貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	486,537	(負債の部)	122,467
流動資産	295,455	流動負債	99,092
現金及び預金	2,088	未払金	26,914
売掛金	40,536	未払費用	23,946
貯蔵品	1,624	未払事業所税	297
前払費用	8,307	未払法人税等	14,252
短期貸付金	242,891	未払消費税等	2,366
その他の資産	37	預り金	1,229
貸倒引当金	△30	賞与引当金	27,682
		役員賞与引当金	2,400
		その他流動負債	4
固定資産	191,081	固定負債	23,375
有形固定資産	25,364	退職給付引当金	19,547
建物附属設備	18,193	役員退職慰労引当金	3,828
器具及び備品	7,171		
無形固定資産	141,581	(純資産の部)	364,069
ソフトウェア	141,581	株主資本	364,069
		資本金	10,000
投資その他の資産	24,136	利益剰余金	354,069
差入保証金	2,408	利益準備金	2,500
繰延税金資産	21,727	その他利益剰余金	351,569
		繰越利益剰余金	351,569
合 計	486,537	合 計	486,537

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

貯蔵品 最終仕入原価法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

無形固定資産 定額法

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金 売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金 役員賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。

役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。ただし、控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

当期純損益金額

当期純利益 61,638千円